

令和2年度 こうちふるさと寄附金の活用状況（実績）

高知県を応援してくださる全国の皆さまから、「こうちふるさと寄附金」としてご寄附をいただき、子ども・子育て支援、観光振興、環境保全などの事業を進めています。



令和2年度は、下記の8つの分野の事業に活用させていただきました。

分野1 医療・福祉サービスの充実（新型コロナ対応）

令和2年4月28日から新型コロナウイルス感染症対策を目的とした寄附を募り、令和2年度に253件、5,850千円余りのご寄附をいただきました。

いただいたご寄附は、次の3つの事業に活用させていただきました。

○県立学校感染症対策（1,000千円）

県立学校において、生徒や教員が使用するマスクや消毒液、換気徹底のために各教室に設置するサーキュレーターの購入費用に活用しました。

○障害者生産活動支援事業費（1,231千円）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、就労継続支援事業所が行う生産活動の継続やさらなる事業拡大などに向けた取り組みを支援しました。

○医療従事者処遇改善交付金（3,620千円）

医療従事者への特殊勤務手当の支給に要する経費を支援しました。



分野2 子どもや子育ての支援・教育振興

○図書館活動費（12,000千円）

オーテピア高知図書館において、若い世代をターゲットとした図書の購入や、老朽化していた移動図書館バスの更新費用に活用しました。



○健やかな子どもの成長・発達支援事業費（3,432千円）

弱視の子どもを早期に発見するため、3歳児健診で使用する専用機器（スポットビジョンスクリーナー）を3台購入しました。



○発達障害児支援体制強化事業費補助金（3,016千円）

発達障害のある子ども等が通う障害児通所支援事業所2カ所の新たな開設や、発達障害児を支援する専門人材の育成を支援しました。

【CF】…クラウドファンディング（使い道を具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る手法）による寄附

○遠隔教育推進事業費（7,242千円）

中山間地域にある小規模高校を中心に、遠隔教育システムを活用した授業等の配信を行い、1,000回以上の遠隔授業等を実施しました。



○子どもの居場所づくり推進事業費（1,954千円）

子ども食堂の開設や運営に要する費用を支援し、令和3年3月時点で、11市9町に計81カ所設置されています。



○産業教育等設備整備費【CF】（1,243千円）

県内外で活躍できる建設技術者を育成するため、宿毛工業高校において測量機器「トータルステーション」1台を購入しました。等

裏面へ続きます。

分野3 南海トラフ地震対策

- 避難所運営体制整備加速化事業費補助金（17,444千円）
県内28市町村において、避難所における運営マニュアルの策定や避難所運営訓練の実施、資機材等の購入を支援しました。



分野4 観光の振興

- 自然・体験型観光キャンペーン事業費補助金（5,118千円）
「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」の展開により、新足摺海洋館「SATOUMI」や四万十川ジップラインなどの新たな観光資源のプロモーションを行い、観光客の誘客を促進しました。
- 高知家の遍路道プロジェクト推進費補助金【CF】（1,519千円）
土佐清水市の「あしずり遍路道（金剛福寺道）」における老朽化した橋の整備や急傾斜地への手すり設置といった環境整備等を行いました。
※CFで集まった寄附額（3,872千円）を令和2～4年度に分けて活用させていただく予定です。



分野5 スポーツや芸術・文化の振興

- 県史編さん事業費（1,000千円）
新たな県史編さんに活用するため、前回刊行された高知県史10巻の電子データ化を行いました。
- スポーツ振興推進事業費補助金（1,465千円）
全高知チームなどの競技団体が行う強化練習を支援することで、陸上や水泳などの競技に関する全国大会で数々の入賞を果たしました。
- スポーツツーリズム推進事業費【CF】（1,066千円）
ラグビーを通じたトンガと高知県の交流を深める取り組みとして、ラグビーボール等を購入しトンガと高知県の子どもたちに寄贈しました。



分野6 自然環境や生物多様性の保全

- 清流保全計画指標モニタリング事業費（589千円）
- 清流基準モニタリング事業費（470千円）
両事業では、仁淀川や物部川、四万十川の清流保全の取り組みの達成状況を把握するため、水生生物の生息状況や透明度などの調査を行うとともに、得られた結果を小中学生の環境学習に活用しました。
- サンゴ分布調査委託料（1,841千円）
生態系の保全や資源の活用に向けて、県沿岸におけるサンゴの分布状況などの調査と報告会を行いました。
- あゆ等放流用種苗生産委託料（1,493千円）
あゆの資源保全のため、県内17河川に放流するための種苗を34トン（340万尾）生産しました。



分野7 人と動物との共生の推進

- 人と動物の共存推進事業費（1,447千円）
メス猫の不妊手術費用の一部を助成し、令和2年度は1,464匹の不妊手術を行いました。また、負傷動物の治療費にも活用しました。



分野8 県政全般

- 未就学児の交通安全対策（4,076千円）
未就学児の移動経路の点検において、危険と判断された箇所（信号制御機27基、信号灯器105灯）の更新を行うことで交通安全対策を進めることができました。

